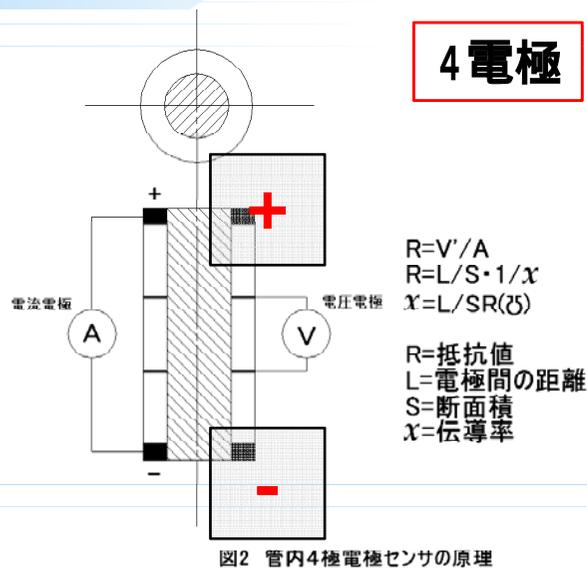


# 測定原理 電気伝導度センサ

塩分計測: 海水中の電解質濃度(塩類)によって変化する電気抵抗値を計測

海水の抵抗値  $\longrightarrow$  電気伝導度・塩分換算式  $\longrightarrow$  塩分

より精度の高い、管内7電極式電気伝導度センサを採用



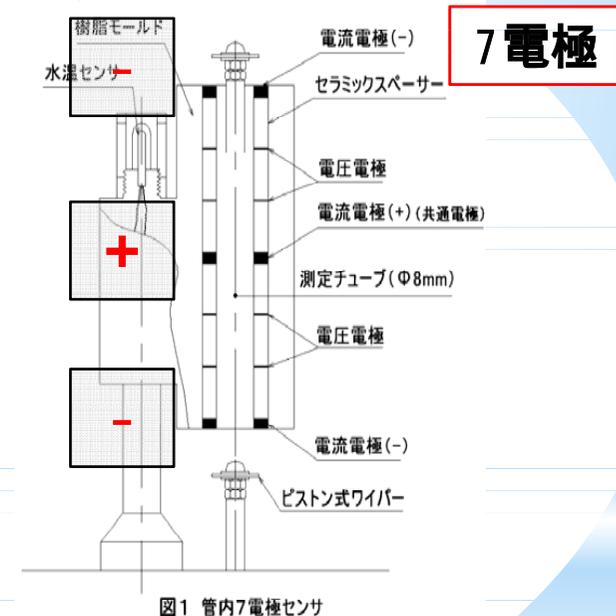
## 4電極のみ場合:

管内だけではなく、管の外側にも電流が回りこんで誤差の原因となる。

## 7電極方式の場合:

管の両端の極性が同一。従って、管の外側には電流は流れない。

管内完結式であり、外側の汚れや近接した部材の影響が無くなる。



セパレータ材質: セラミック  
温度・水圧による変形少

- 塩分計算(実用塩分)  
電気伝導度から経験式を利用して塩分値を算出